

歯06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科複模型用ゴム質弾性印象材料 70891000

アルティメット印象材

【形状、構造及び原理等】

ベースとキャタリストの2液

【使用目的又は効果】

複模型の作製に用いる。

【使用方法等】

1. フラスコ内に口腔内模型を固定する。
2. ベースとキャタリストを1：1の割合で混ぜ、色むらが無くなり、全体が均一となるまで練和する。
3. 練和した印象材をフラスコ内に少しずつ流し込む。
4. 硬化を確認してからフラスコから取り外す。

【使用上の注意】

- 1) キャタリストとベースは同一ロットの組合せのみで使用してください。また必ず同一の割合で混合してください。
- 2) 気温によって硬化時間に変化が起こるため注意してください。
- 3) 口腔内模型とフラスコ壁面との距離は 5mm 以上確保し、模型上端とシリコン上端との距離は 10mm 以上確保してください。
- 4) 硬化阻害を起こすことがあるのでラテックス製ゴム手袋を使用したまま、または、使用した手で練和しないでください。ゴム手袋を使用した場合は、手を十分洗浄したのち印象材を使用してください。
- 5) キャタリストとベースのキャップを互いに入れ違えて封をしないでください。（容器内面で硬化が始まるため）
- 6) 本材は複模型製作専用であるため、絶対に口腔内の印象用には使用しないでください。
- 7) 長期間保存または使用しなかつた本材を使用するときは、容器をゆっくり回転させ、均一にしてから使用してください。
- 8) 本材使用前、使用中に不具合が生じた場合は使用を中止してください
- 9) シリコン印象材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないでください。
- 10) 本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした術者は、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けてください。
- 11) 本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けてください。

【保管方法及び有効期限】

- 1) 5℃～25℃の直射日光に当たらない環境で保管してください
- 2) 使用後は地方自治体の指示に則り適切に処分してください。
- 3) 歯科の従事者以外が触れないように、適切に保管・管理してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社ULTI-Medical
電話：06-6753-8031